

◆ 国際文化学部

教授 有澤 恒夫

- (0) 研究テーマ
 - 地域活性化を担う人材の育成
 - 変化の時代のキャリア教育
- (4) 市民講座など社会的な活動
 - 公的委員：苫小牧市定住自立圏共生ビジョン懇談会委員
 - 公的委員：苫小牧市公営企業調査審議会委員
 - 公的委員：北海道大規模小売店舗立地審議会特別委員
- (5) その他
 - 「専門基礎科目『環境理工学入門』（必修科目）履修者アンケート（2008年度～2017年度）から見た学生の職業意識」岡山大学環境理工学部、執筆・編集

教授 伊藤 博之

- (0) 研究テーマ
 - 一般情報教育のあり方（カリキュラム・教育内容・実習環境等）
 - 情報セキュリティ（主にマルウェア対策）及びその教育
- (4) 市民講座など社会的な活動
 - 公的委員：苫小牧市図書館協議会委員（2018年6月～）
 - 公的委員：苫小牧市公民館運営審議会委員・図書館協議会委員（2014年6月～2018年5月）

教授 植木 哲也

- (0) 研究テーマ
 - 知識の社会的作用の研究
- (1) 学術書／学術論文
 - 「STSにおけるアクションリサーチを考えるー第15回年次研究大会における実行委員会企画ワークショップの議論から」三上直之・吉田省子・蔵田伸雄・早岡英介・永田泰彦・八木絵香・植木哲也・川本思心・佐々木香織、『科学技術社会論研究』第15号、2018年11月、159～70頁
- (2) 一般書／新聞記事など
 - 「アイヌ民族の遺骨を欲しがらる研究者」谷川健一・大和岩雄 責任編集『民衆史の遺産ー第13巻アイヌ』大和書房、2018年7月、394～405頁

- 「「研究」が踏みにじる尊厳―松島泰勝 著『琉球奪われた骨』琉球新報、2018年11月11日（書評）
- 「アイヌ遺骨返還運動とDNA研究」松島泰勝・木村朗 編著『大学による盗骨―研究利用され続ける琉球人・アイヌ遺骨』耕文社、2019年2月、92～114頁
- (3) 学会等における学術的な活動
 - 報告：「〈滅びゆく民族〉―学問という植民地政策」『学知の帝国主義、植民地主義批判』日本平和学会 2018年度秋季研究集会・部会 5、於龍谷大学深草キャンパス、2018年10月28日
- (4) 市民講座など社会的な活動
 - 講師：「新ひだか町でのアイヌ遺骨持ち去りの背景と今後」『新ひだか町から持ち去られたアイヌの遺骨について知る、感じる、考える。』コタンの会 上映×朗読×講演会、於新ひだか町地域交流センターピュアプラザ、2018年4月22日
 - 講師：「〈植民〉と〈開拓〉―アイヌ民族の抹消を試みた学者たち」『アイヌの視点で問う『北海道150年』』少数民族懇談会シンポジウム、於札幌エルプラザ、2018年7月22日
 - 講師：「植民学講座とアイヌ政策」『北海道大学に「異議あり！」』アイヌ先住権をめぐる連続出前講座 Part1、於本願寺札幌別院、2018年11月10日
 - 講師：「北海道〈命名〉150年と先住民族アイヌ―植民学と民族政策」『日本文化の再発見《7》』苫小牧駒澤大学市民講座、於苫小牧市文化交流センター、2018年12月5日
 - 公的委員：苫小牧市特別職議員報酬等審議委員会委員
 - 公的委員：苫小牧市環境審議会委員
- (5) その他
 - 北海道哲学会会計監査

教授 川島和浩

- (0) 研究テーマ
 - 中小企業における管理会計の導入状況の研究
 - 政府・自治体などのパブリックセクターにおける経営・会計問題の研究
- (1) 学術書／学術論文
 - 分担執筆：「第10章 中小企業における事業構造の転換と管理会計―株式会社松本鐵工所の事例」「第15章 北海道苫小牧地域の中小企業における管理会計実践に関する実態調査」水野一郎 編著『中小企業管理会計の理論と実践』メルコ学術振興財団研究叢書11、中央経済社、2019年2月、157～174頁・260～290頁
- (3) 学会等における学術的な活動
 - 報告：「中小企業における管理会計」中小企業会計学会第6回全国大会 課題研究

委員会最終報告、於東洋大学、2018 年 9 月 2 日

- The 14th Annual Conference of the Asia-Pacific Management Accounting Association、APMAA Japan 大会運営事務局、2018 年 10 月 29 日～11 月 1 日

(4) 市民講座など社会的な活動

- 講師：「国連が掲げる SDG s とは何か」オープンキャンパス模擬授業、於苫小牧駒澤大学、2018 年 7 月 1 日
- 講師：「持続可能な開発目標（SDG s）の意義と役割」苫小牧市婦人団体連絡協議会 理事研修会、於苫小牧駒澤大学、2018 年 10 月 1 日
- 講師：「SDG s を通じた企業活動の実践ー日本の文化がどのように海外に発信されているかー」『日本文化の再発見《7》』苫小牧駒澤大学市民講座、於苫小牧市文化交流センター、2018 年 11 月 7 日
- 公的委員：苫小牧市中小企業振興審議会委員・会長（2017 年 6 月～ 2 年間）
- 公的委員：苫小牧市行政改革推進審議会委員・副会長（2016 年 11 月～ 2 年間）
- 公的委員：苫小牧市立病院新改革プラン評価委員会委員（2017 年度～ 2 年間）
- 公的委員：苫小牧市公共サービス民間提案制度審査委員会委員（2018 年度）
- 公的委員：室蘭開発建設部入札監視委員会委員（2018 年度～）
- 公的委員：陸上自衛隊第 7 師団オピニオンリーダー（2017 年度～ 2 年間）
- 苫小牧 CCS 促進協議会・個人会員（2010 年度～）

(5) その他

- アジア太平洋管理会計学会（APMAA）日本支部理事（2019 年 1 月～）
- 日本管理会計学会・理事（2017 年 4 月～ 3 年間）
- 日本社会関連会計学会・監事（2016 年 11 月～ 3 年間）
- 国際公会計学会・理事（2016 年 8 月～ 3 年間）

教 授 Kibler,Ronald L.

(0) 研究テーマ

- Effects of ICT and Peer Learning on Second Language Writing

(2) 一般書／新聞記事など

- A Guide to Local History (book). Kimobetsu History Project. Published by 喜茂別町教育委員会、March 3, 2019.

(3) 学会等における学術的な活動

- Effects of Early L2 Education on Attitudes Toward Learning and Attained Proficiency of Secondary School Learners
Hawaiian International conference on Education, 2019, January.
- Hokkaido English Language Education Society, e-Learning Sig. ICT and Peer Review Writing Studies. June, 2018

(4) 市民講座など社会的な活動

- Kimobetsu Library Festival. Guest Speaker. November, 2018
- Kimobetsu HOIKUSHO. Guest Character. December., 2018

教授 佐藤 郁子

(0) 研究テーマ

- 英文学 (18、19、20 世紀)、英国文化 (ジョージアン、ヴィクトリア朝)、文学・文化関連書の翻訳

(2) 一般書／新聞記事など

- 『イギリスを旅する 60 章』石原孝哉・市川仁 編著、明石書店、2018 年 8 月、162～167 頁

(3) 学会等における学術的な活動

- 『室町耽美抄 花鏡』における文化的側面から迫る応仁の乱」日本英語文化研究会春季大会 シンポジウム発表、於京都市、2018 年 5 月
- 横浜私立大学エクステンション講座・日本ブロンテ協会ブロンテデイ公開講座 (参考資料展示)、於横浜市立大学金沢八景キャンパス、2018 年 6 月

(4) 市民講座など社会的な活動

- 講師：「日本で継承されるイギリス文化の伝統と流行」『日本文化の再発見《7》』苫小牧駒澤大学市民講座、於苫小牧市文化交流センター、2018 年 11 月 28 日
- 公的委員：苫小牧市教育委員・教育長職務代理者
- 公的委員：苫小牧市総合戦略推進会議・議長
- 公的委員：苫小牧市基本構想審議会・副会長
- 公的委員：苫小牧市民生委員推薦委員会委員
- 公的委員：苫小牧工業高等専門学校運営諮問会議委員

(5) その他

- 日本ブロンテ協会評議員

教授 新庄 勝美

(0) 研究テーマ

- 日本国憲法の改正問題

(1) 学術書／学術論文

- 「日本国における憲法改正への誤解との訣別ー日本政治の事勿れ主義と岐路ー」『苫小牧駒澤大学紀要』第 34 号、2019 年 3 月 25 日、133～155 頁
- 「大日本帝国憲法における戒厳への誤解との訣別のために」『憲法研究 第 51 号』憲法学会、2019 年 6 月印刷予定 (出版準備中)

(3) 学会等における学術的な活動

- 「問題提起－明治憲法の論じ方について」『明治憲法再考－明治維新 150 年にあたって』憲法学会第 120 回研究集会シンポジウム パネリスト、於日本文化大學八王子キャンパス、2018 年 10 月 20 日

(4) 市民講座など社会的な活動

- 公的委員：苫小牧市地域福祉計画推進委員会委員

教授 菅原 論 貴

(0) 研究テーマ

- 道元禅師研究、特に『正法眼蔵』『永平広録』を中心として

(4) 市民講座など社会的な活動

- 講師：「禅文化の風光～道元禅師に学ぶ～」苫小牧駒澤大学講座・とまこまい市民カレッジ、於苫小牧市文化交流センター、2018 年 6 月 13 日
- 講師：「自己と人生の探求」平成 30 年度教員免許状更新講習、於苫小牧駒澤大学、2018 年 8 月
- 講師：「お袈裟の会」於様似町禅輪寺、2018 年 9 月
- 講師：「仏教講話」於森町龍泉寺、2019 年 3 月

教授 関 谷 雅 弘

(0) 研究テーマ

- 原子分子の電子状態
 1. 相対論効果を考慮した縮約基底関数の開発
 2. アクチノイド原子の励起状態の計算と分子計算
- e-ラーニングシステムと e-ポートフォリオシステムの運用
- 学生情報カルテの作成
- 履修登録システムの開発
- 学生アンケートシステムの作成と運用

(4) 市民講座など社会的な活動

- 公的委員：苫小牧市学校給食共同調理場運営審議会委員（2014 年 4 月～）
- 公的委員：苫小牧市建築審査会委員（2006 年 6 月～）

教授 山 田 利 一

(0) 研究テーマ

- アメリカ文学・文化・歴史、比較文明論

(2) 一般書／新聞記事など

- 「中流階級（ミドルクラス）－アメリカを理解するためのキーワード－」シルフェ英語英米文学会 編『シルフェ〈本の虫〉が語る楽しい英語の世界』金星堂、2018

年 12 月

- (3) 学会等における学術的な活動
 - 講師：「Wildernes 考ーアメリカはピューリタンが創ったのか？」シルフェ英語英文学会 50 周年記念大会、於明治学院大学、2018 年 6 月
- (4) 市民講座など社会的な活動
 - 講師：「観光と英語」オープンキャンパス模擬授業、於苫小牧駒澤大学、2018 年 10 月 20 日

准教授 坂 田 美奈子

- (0) 研究テーマ
 - 流刑植民地研究（近世近代日本における北海道の流刑植民地化構想について）
 - アイヌ・エスノヒストリー
 - 歴史問題におけるアイヌと和人の和解
 - 先住民研究
- (1) 学術書／学術論文
 - Japan, from the Eighteenth to Nineteenth Centuries. In Clare Anderson ed. *A Global History of Convicts and Penal Colonies*. London: Bloomsbury. 2018. pp. 307-335.
 - The Transformation of Hokkaido from a Penal Colony to a Homeland Territory. *International Review of Social History*, 63. 2018. pp. 109-130.
- (2) 一般書／新聞記事など
 - 『先住民アイヌはどんな歴史を歩んできたか』清水書院、2018 年 8 月
- (4) 市民講座など社会的な活動
 - 講師：「先住民族における血統とアイデンティティーグローバルな視点で考える近現代アイヌの文化変容ー」登別市アイヌ文化講座、於登別市民会館、2019 年 2 月 2 日
 - 公的委員：苫小牧市文化財保護審議会委員
 - 公的委員：苫小牧市消費生活審議会委員
 - 公的委員：苫小牧市環境審議会委員
- (5) その他
 - 平成 29～33 年度科学研究費新学術領域研究「和解学の創成～正義ある和解を求めて～」分担研究者

准教授 永 石 啓 高

- (0) 研究テーマ
 - 日本大衆文化の世界浸透現象とパブリック・ディプロマシー

- 現代社会（ニヒリズム世界）における価値の研究（近現代におけるオリンピズムの価値と意義の考察
- (1) 学術書／学術論文
 - 「スポーツと政治ーロシア選手団のリオ五輪参加問題」宮原均 編著『スポーツの現代的課題』東洋大学現代社会総合研究所、2019年3月、195～234頁
- (4) 市民講座など社会的な活動
 - 公的委員：苫小牧市少年指導センター指導員
 - 公的委員：苫小牧市子ども・子育て審議会委員
 - 公的委員：苫小牧市市民自治推進会議委員

講師 鈴木 行 夫

- (0) 研究テーマ
 - 教育現場における児童生徒学生の心理的発達支援
- (4) 市民講座など社会的な活動
 - 講師：「教育の最新事情（必修）：『子供の変化についての理解』『教職についての考察』」平成30年度教員免許状更新講習、於苫小牧駒澤大学、2018年7月28日
 - 公的委員：苫小牧市民生委員推薦会委員（2015年7月～）